



民主党

月刊

川合孝典

民主党参議院比例区第4総支部

# 参議院レポート

第0024号

2009年12月号



## 第七三回臨時 国会総括

まず、鳩山総理の今回の政治資金の処理を巡る問題については、民主党をご支援頂いている皆様は多大なるご心配・ご迷惑をおかけしていることを与党の一員として深くお詫び申し上げます。

個人の問題でありますので言及は避けませんが、司直の判断に則り、迅速・適正な対応を図るのは当然のこととして、今後政策実現を通じて皆様のご負託にお応えできるよう全力を尽くしてまいります。

さて、ハツ場ダム、新型インフルエンザ、事業仕分け、など民主党政権発足後、初めての国会は、予想通り、波乱含みのスタートとなりました。

長らく続いた官僚主導体制は、一朝一夕に改革できるものではなく、改革を進める民主党と既得権を温存しようとする抵抗勢力との間では、激しいせめぎ合いが行われています。

こうした中、私が今年度所属する財政金融委員会では、現在の厳しい経済情勢下で社会問題化している金融機関による「貸し渋り・貸しがし」に対処するための法案を審議・成立させましたので皆様にご報告します。

### 財政金融委員会 「中小企業者等に対する金融の円滑化を図るための臨時措置に関する法律案」

世界的な金融危機下、日本経済が急速に悪化する中、中小企業の資金繰りは一段と悪化しています。

景気の二番底がささやかれる中、金融機関の中小企業向け貸出残高も減少し続けています。また景気悪化に伴う失業や収入減に伴って個人の住宅ローン返済にも影響が生じていることが指摘されています。こうした状況を踏まえて、政府では中小企業と住宅ローン借入者への支援を目的として、本法案を国会に提出・成立させました。これにより金融機関は、中小企業者や住宅ローン借入者からの債務の繰り延べや債務の借換えといった申し込みに、より柔軟に対応することが求められることとなりました。併せて貸し渋り・貸しがし対策としての実効性を高めるため、金融機関には対応措置の実施に関わる方針・体制を説明する書類を作成し、公衆の縦覧に供することや定期的な行政庁への報告が義務付けられることとなります。



日本経済が再生する為には、一億総中流と言われた時代のような厚みのある中流層と経済を下支えしている中小企業が活力を取り戻すことが不可欠です。政府与党は、こうした視点から今後様々な景気底上げ対策を行ってまいります。

### 国際会議で 日本の立場を主張 「北朝鮮難民と人権に関する国際議員連盟 第6回総会」

去る11月28日、タイ・チェンマイで開催された「北朝鮮難民と人権に関する国際議員連盟 第6回総会」に出

席し、北朝鮮の人権侵害問題と日本との取り組みについて演説を行いました。



今年度の会議には、12カ国の国会議員とNGOが参加しましたが、日本からは中井治拉致問題担当大臣が閣僚として出席し、北朝鮮問題の解決に対する日本政府の姿勢を国際社会にアピールするとともに、国際社会の協力と連携を呼びかけました。

総会では、人道問題、拉致問題、ASEAN諸国の人権保護問題のほか、アフガニスタンにおける問題まで幅広く議論が行われました。

総会の最後には、拉致問題や脱北者の人権問題の改善を求める共同声明が採択され、各国参加者の代表による署名が行われました。



私にとって今回の国際会議は、与党議員として初めての仕事となりました。初めの3日の強行日程での参加ではありましたが、各国議員やNGOと問題認識を共有するとともに、今後の取り組みを推進する上で貴重な経験となりました。

## 活動写真館

活動記録

今月も各支援組織の定期大会・研修会にお招きいただきました。衆議院選挙で実現した「政権交代」、鳩山政権の誕生、事業仕分け等、各メディアで数多く取り上げられていることもあり、皆様の政治に対する関心がこれまで以上に高まってきているようです。素朴なご質問から、核心に迫った質問まで、さらに民主党に対する要望など、私たちがも気を緩めることなく皆様のご期待に応えるよう頑張っております。



2010年度東レ労働組合東京支部定期大会

## その他

◆12月5日、民主党東京都連定期大会が東京・山野ホールで行われました。

◆12月9日、参議院財政金融委員会メンバーで財務及び金融の実情調査を目的とし、財務省・日本銀行の2カ所、それぞれのティールーム（外国為替・国債）を視察しました。



# 国会見学

今年もたくさんの方々国会見学にお越し下さいました。本当に有難うございました。今年お越しただけなかった方、もう一度見学してみたいという方、来年も事務所一同皆様のお越しを心よりお待ちしております。



和光純薬労働組合



イオンリテール労働組合  
東京・神奈川・埼玉エリア



UIゼンセン同盟 生活産業部会



全タカキュー労働組合



専門店ユニオン連合会



ヨークマート労働組合



コメリユニオン



第一三共製薬労働組合



帝人労働組合 東京支部



ヤマダ電機労働組合



アイドル労働組合



カネボウ労働組合 東京第二支部



11月19日 内閣委員会にて質問  
～詳細はHPまで～

## ホームページのご案内

柳沢みつよし

検索

<http://yanagisawa-m.jp>

政権交代以降、事業仕分けによるムダ遣いの洗い出しなどで、ダムをはじめとした公共事業への予算見直しや官僚の天下り問題が少しずつ事実として明るみに出てきました。さまざまな論評が報じられていますが、私が感じる政権交代による最大の変化は、こういったことが公の場で議論されることによって、世間で話題となることだと思えます。官僚主導から政治主導へ、国民に開かれた透明性のある政治であるために、国会議員はその責任と重さを改めて胸に刻み、今まで以上に一人ひとりが緊張感をもって公務にあたる必要があります。



## 同志「柳沢みつよし」の目録

2009年も残すところあとわずか。今年には念願の政権交代を果たし、国政の歴史を大きく変えた年となりました。新政権誕生から早いもので3ヶ月が経ち、鳩山政権として初めて招集された第173回臨時国会では10の法案と2つの議員立法が成立、12月4日に閉会をいたしました。

川合孝典ホームページ「月刊参議院レポート(カラー版)」を掲載しています。

<http://www.kawai-takanori.jp>

「月刊参議院レポート2009年12月号」

【発行日】：2009年12月18日 【発行】：川合孝典 国会事務所

〒100-8962 東京都千代田区永田町2-1-1 参議院議員会館330号室

TEL：03-3508-8330

FAX：03-5512-2330